

中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	文 学 部	身分	教授
氏名	松田美佐		
NAME	Misa MATSUDA		

1. 研究課題

（和文）若者の趣味をめぐる移動と人間関係

（英文）Mobility spurred by hobbies and personal relationship among young people.

2. 研究期間

1 年間（ 2020 年度）

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度）

（和文）

本研究は近年増加している「遠征」——趣味を契機とする移動——の実態を、首都圏および地方の若者を対象とする質問紙調査とインタビュー調査から明らかにすることで、グローバルに移動が活発化するモビリティ（移動性）の特徴を探り、それを促進するものとしての趣味と人間関係、ソーシャルメディアの可能性を検討するものである。まず、若者の日常生活と人間関係に焦点を当てた質問紙調査を30年の経年比較が可能な形で行うことで、この間の若者の意識や行動の変化を、地域差を踏まえながら検討する。あわせて、若者に対するインタビュー調査を行うことで、居住地や学歴、それらと強く関連するパーソナルネットワークとモビリティとの関係を明らかにすることを目的とする。

以上の目的のもと、2020年11-12月に東京都杉並区と愛媛県松山市の20歳の若者を対象とする郵送質問紙調査を行い、現在データを集計、分析中である。また、新型コロナウイルスの感染が拡大したことにより「遠征」の代替となっていると考えられるオンラインライブの視聴について、大学生を対象とするインタビュー調査を行い、論文にまとめ、『社会科学研究所年報』第25号に寄稿予定である。

（英文）

I intend to perform surveys with young people on the topic “mobility spurred by hobbies and interests” to pursue the specific characteristics of “mobile societies,” wherein there is dynamic mobility on a global scale. To this end, I investigate hobbies and interests, human relationships, and the social media that promotes these characteristics. I conducted a questionnaire survey on young people aged 20 from Nov. to Dec. 2020 and now I am analyzing the data